

Press Information

21st Apr. 2004

曙ブレーキ工業(株)

加速度センサーを利用したデジタル“建ち”計測器を開発

曙ブレーキ工業株式会社（代表取締役会長兼社長：信元久隆 資本金 91 億 本店：東京都中央区 本社：埼玉県羽生市）は、同社の保有するセンサー技術を活用し、デジタル式の建ち計測器を開発し、(株)三共技研（代表取締役社長：鈴木國雄 本社：東京都武蔵村山市）と協力して商品化致しました。

"建ち"とは建築用語で柱や壁等の垂直度を言うもので、従来の最も一般的な計測方法としては下端に錘を付けた糸を垂らし、糸の上下部で柱など対象物との寸法差を定規で測る"さげふり"方式があります。同方式は揺れる糸に定規を当てても目盛りが正確に読めず、読み取り誤差が生じやすいことや、夕刻以降では照明がないと読み取れない不便さがありました。また、糸の揺れを押さえる計測器や目盛りを組み込んだ物もありますが、目盛りを読み取る難易性は変わりませんでした。

開発した計測器は曙ブレーキ工業(株)が保有するマイクロマシニング(半導体微細加工)技術による自動車用の静電容量型加速度センサーを利用し、建築物の垂直を計測するものです。計測原理はマイクロマシニングで形成したセンサーエレメントが重力により傾くと、その値を電圧の差として検知する方式であり、この電圧差を傾きの数値として表示致します。この方式により勘に頼らず、熟練度による差のない計測を可能とし、加えて計測時間が半分以下になるなどの効果も確認されております。

当社では、企業理念にもうたわれている『摩擦と振動 その制御と解析』をコア技術に、主力製品であるブレーキに加え、数年来センサービジネスに取り組んで参りました。センサーはその多様性から幅広い用途が想定されますが、同製品も、そのセンサー技術と自動車分野で培ってきたブレーキの振動解析技術を活用したものであり、従来の自動車関連以外の新規事業領域向け製品として今後の展開が期待されております。

なお、2004 年より戸建住宅メーカー等への販売を開始しており、制御部の製造は曙ブレーキ工業(株)が行い、制御部を支える筐体の製造および販売を(株)三共技研が行っております。

[製品の技術に関するお問い合わせ先]

曙ブレーキ工業株式会社

新規事業室長 国見 敬

TEL : 048-560-1518 FAX : 048-560-3108

[製品の販売に関するお問い合わせ先]

株式会社三共技研

TEL : 042-565-4061 F A X : 042-566-0151

[その他 企業情報等に関するお問い合わせ先]

曙ブレーキ工業株式会社

経営企画部門 企画グループリーダー 柄澤 正人

TEL : 03-3668-5183 FAX : 03-5695-7388

計測器全体



制御部拡大

